

研究計画概要

助成年度・種別	2019年度 若手研究助成
研究者	金 ジャンディ
所属	大阪大学大学院法学研究科
研究テーマ	家庭内暴力の加害者対策に関する比較研究 一日米の治療プログラムを中心に
研究計画概要	<p>国家の重要な任務の一つは犯罪を予防し、公共の秩序を維持することである。公的機関、特に刑事司法機関は犯罪予防について基本的には事後予防を目的としており、犯人の検挙、犯罪者の処罰・処遇を通じて再犯防止を目指してきた。しかし、家庭内暴力の再犯防止対策は、不十分であると考えられる。日本の配偶者暴力防止法は「加害者の更生のための指導の方法に関する調査研究の推進に努めるものとする」と言及があるだけで、加害者対策について具体的に定めていない。児童虐待防止法及び児童福祉法においても、加害者の更生に関して直接規定されていない。日本において、加害者更生に対する取り組みの必要性が高まっているものの、具体的な方法・ノウハウや加害者更生の効果など関連情報の不足が取り組みへの阻害要因として指摘されている。したがって、本研究では、先駆けてこれらの研究が行われ、その成果が蓄積されているアメリカの制度について検討し、その結果に基づいて加害者対策の在り方について提案する。</p>
選考委員からのコメント	<p>日韓両国における研究実績をもとに、米国の強制的介入制度と加害者治療プログラムの導入によって期待される効果を考究する意欲的な研究である。刑事司法制度との接続はとて興味深く、本研究の中間的な成果を日韓両国の関係学会で発表し、それを本研究にフィードバックして最終成果に結実していただきたい。</p>